手品

たくさんの手品が
やさしくできる!!

マジックトランプ

20

この本を読むまえに、別紙**“基本のやり方”**を読んでしっかり覚えてください。

目次

1．カード当てNo.1……2
2．カード当てNo.2……2
3．私と同じように……3
4．2人の名探偵………4
5．ふたつの予言………6
6．赤と黒……………7
7．思うだけ…………8
8．水と油……………10
9．魔法のまきかた……11
10．ライジングカード……13
11．ギャンブラーの方法……15
12．トライアンフ………17
13．ストップカード……19
14．失敗は成功のもと……21
15．フォアエース………23
16．裏と表……………24
17．のぞいたカード……27
18．ナイフさし………29
19．16枚のカード………31
20．触感の一致………32

1．カード当てNo.1

基本技法1．で覚えた，“裏の読み方”を使って行う手品です。

効　果　相手に1枚のトランプを選ばせ，それをしっかり心の中で思ってもらいます。読心術でずばりそれを当ててしまうのです。

方　法　1組を両手の間に広げて，相手に好きなトランプを1枚とってもらい見て覚えてもらいます。1組をそろえ，そのいちばん上に相手のトランプをのせます。いちばん上のトランプを指さして「このトランプを心の中で強く思って，私の方へテレパシーを送って下さい。」と説明しつつ，そのトランプの裏のマークを見てしまいます。あなたは，すでに相手のトランプがなんだかわかっています。あとは演技力の問題です。相手の方を見ていっしょうけんめい考えるふりをしたあと，「〇〇の××です。」と相手のトランプの名前をいって当てます。

2．カード当てNo.2

基本技法2．で覚えた“ぬき出しかた”を使って行う手品です。

効　果　相手が選んで覚えたトランプが，1組の中からぬけ出てきます。

方　法　1組を両手の間に広げて，相手に好きなトランプを1枚とってもらいます。そして，そのトランプを基本技法3の方向違いに返させる方法によって返させます。ここで1組をよくシャフルします。そのあと，基本技法2の“ぬき出しかた”でぬき出すのですが，両手でトラ

ンプの両端をもったら「ワン・ツー・スリー」とかけ声をかけて「スリー」のときにぬき出します。そして，そのトランプの表を相手にしっかりと見せます。

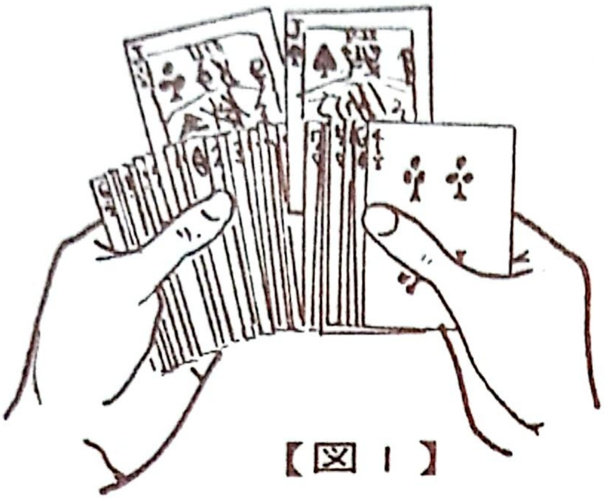
3．私と同じように

効　果　術者は1枚のトランプを心に思います。続いて相手にもまた1枚心に思ってもらいます。ところが2人のトランプはピッタリ一致しております。
準　備　マジックトランプの他に普通のトランプを1組使います。
方　法　あなたは普通のトランプを持ち，相手にマジックトランプを渡します。この手品はあなたのする通り続いて相手にやってもらうという形式で進行してゆきます。あなたはまず，トランプをよく切ります。続いて相手にもよくトランプを切ってもらいます。そこであなたはこういいます。「トランプにはジョーカーを除いて52枚ありますね。私はいま1枚のトランプを心の中に思いました。あなたも1枚のトランプを心の中に思ってください。」あなたは「私はこのトランプです。」といってテーブルへ任意の1枚のトランプを裏向きのまま出します。どのトランプでもいいわけですが，いかにもそれらしくやります。相手も続いてテーブルへ1枚出すことでしょう。ここであなたはす速く，相手のトランプの裏のサインを見て読みとります。そのトランプを1組の中ほどへしまってください。「ではよく切ってください。」「トランプを交換して，さらによく切りましょう。」と相手の1組と交換します。適当に切り終ったところで，術者はトランプを広げて（相手には見せないように）さきほど裏

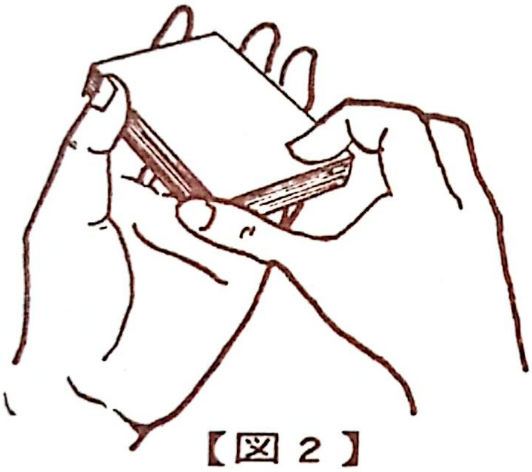
のサインを見て覚えた相手のトランプを選び出し，こういいます。「私の思ったトランプはこれです。あなたのトランプを出してください。」と裏向きのままふせておきます。ここまではつねにあなたの方が先へ先へと進めてくるのが，この手品の特長です。相手が同じようにふせて出したところで，「では，いっしょに開けてみましょう。」………
★　最後の所は握手をしてもよろしいでしょう。「こうするとあなたの心が私に通じてくるのです。」といってお互いに，あいている方の手で同時に開けるようにします。

4．2人の名探偵

効　果　1組の中に表向きに入れた2枚のジャックが，みごと相手の覚えたトランプをはさみうちにしてつかまえます。
方　法　1枚相手に選んでもらい，それを覚えてから返してもらうとき，基本技法により方向違いに1組の中に返してもらいます。そのあと相手に1組をよく切り混ぜさせてもよいでしょう。
自分でもトランプを切りますが，切りながら方向違いになっている客のトランプを，引きぬいていちばん上にもってきます。そのトランプの巾の広い方が手前にくるように持ちます。
1組をヨコにひっくり返して表向きにし，両手の間に広げてゆきます。そして，2枚の黒いジャックを探し，出てきたら【図1】のように上へ突き出させます。そのよ



【図１】



【図２】

うにしながら，「この２枚は名探偵なのです。」と説明する。その２枚を突き出させたままトランプを閉じ，ヨコにひっくり返して裏向きにします。突き出ているうちの上のジャックをぬきとって，ヨコにひっくり返して表向きにして，１組の上にのせます。もう１枚のジャックは，ぬきとったらタテにひっくり返してその上にのせます。すると，いまの状態は，上から１枚目２枚目に表向きのジャック，３枚目に相手のトランプがあり，１枚目のジャックと相手のカードだけ方向違いになっています。
さて，カードをよくそろえて【図２】のようにもち，「もちろん２枚のジャックの間にはなにもありません。」いいながら，右手の親指と薬指で図のようにトランプの巾の広いところをはさみ，手前に引きます。すると，上のジャックと相手のトランプが重なって右手にとれます。その２枚がずれないように注意しましょう。その２枚を左手のトランプのいちばん上にのせます。
ここで，１組の半分ぐらいをもちあげてテーブルに置き，その上に残りのトランプをのせます。さてあとは魔法をかけるジェスチャーなどをしたのちに，１組を広げます。そして２枚の表向きのジャックの間のトランプを開けて

見せ，「みごと２人の名探偵はあなたのカードをはさみ打ちにしてつかまえました。」といってこの手品を終ります。

５．ふたつの予言

さくらを使いますと，手品はよりいっそう面白くなるものです。さくら１人を使った手品，その１つを紹介しましょう。

効　果　トランプを裏向きにテーブルに広げて，術者が２人の引くトランプを予言すると，みごと２人共そのトランプを引いてしまいます。

準　備【図3】のように１組を裏向きに広げます。このように広げますとたいてい整列をみだし１枚だけ極端に裏の部分が多く出ているトランプがあるものです。ない場合には，適当に指でトランプを並べているようにして，じつはそのようなめだつトランプを作ります。

【図３】

そこで任意のお客様を指定して「あなたは○○の××を引きます。１枚選んでそのまま私の方へ出してください。」といって，例の１番めだつトランプの名前をいいます。

相手がそのトランプを引いてくれたらそれでいいわけですが，普通はそれほどうまくゆきません。あなたがいったトランプと違っていましても決して動揺せず，いかにも自信ありげにうまくいっているような振りをします。つぎにもう１人どなたか。といってさくらの人を指定し，

「貴方は△△の□□を引きます」といって，前の人の選んだトランプの裏のサインを見て読みとり，その名前をいいます。そしてさくらには前の人が引いてくれなかった例のめだつトランプを引いてもらいます。そして同じようにあなたの前に出してもらいます。あなたは満足そうにその2枚を手にとり，「あなたは○○の××でしたね。」「あなたは△△の□□でしたね」と念をおすように，相手の顔を見ながら，手元では2枚のトランプを秘かに上のトランプと下のトランプを交換して，何気なく予言の当っていることを示します。

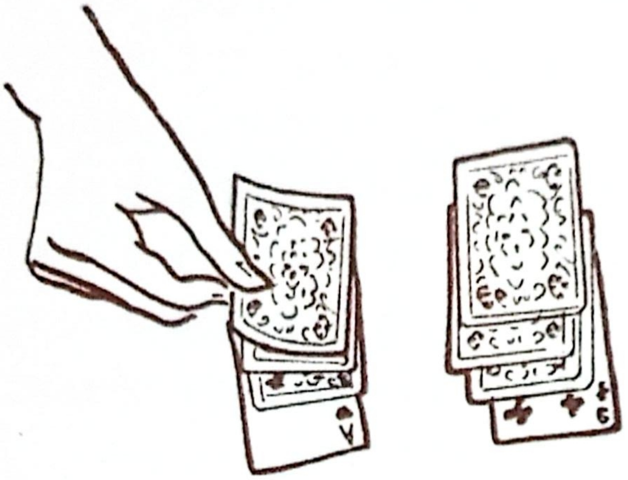
6．赤と黒

効　果　トランプには赤い印のトランプと黒い印のトランプがあります。トランプを裏向きにして，相手のいう通りに赤と黒の組に分けていきますと，どうでしょう。全部あっています。

準　備　同じ方向にそろえた状態で赤と黒のトランプに分けましたら，そのうち一方を方向違いにして，ばらばらに切り混ぜておきます。

方　法　「トランプには赤い印と黒い印がございます。」とトランプを広げて見せます。つぎに赤のトランプと黒のトランプを1枚づつ取り出し，テーブルの上に適当な間隔にあけて置きます。「私は今から1枚づつトランプをあなたのいう通りに置いていきますから，あなたが赤いトランプだと思いましたら，（赤）黒だと思ったら，（黒）といってください。」といっている間に，秘かにトランプをそろえて，両手上下の両側の部分をおさえ，準備で方向違いにしておいた赤と黒を引きぬきそのまま

重ね，上から半分は赤（又は黒）下半分は黒（又は赤）にしてください。これで第二の準備が完了したわけです。



【図４】

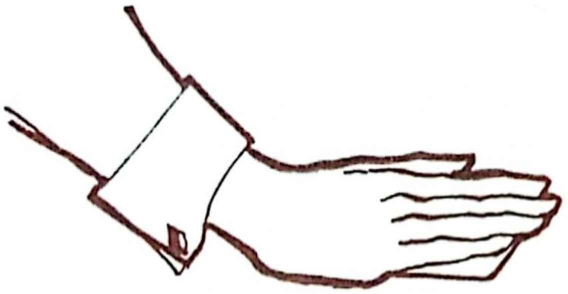
「それではどうぞご自由におっしやってください。」と上から順番に１枚づつおいていきますが，始めに出しておいた赤と黒のトランプに続けて【図４】のように置いていきます。二つの組が出来ていきますが，どちらか一方が当たっているわけです。上半分の赤（又は黒）のトランプが１枚になったところで（方向が違うからすぐわかります。）「この辺で今度は色を逆にして，また続けましょう。」といって，今まで赤だった組の終っているところに，手元に残っているトランプの中から黒いトランプを表向きにおき，黒である組の最後に赤いトランプを表向きにおいてふたたび【図４】のように相手のいった通りに置いていきます。
一方の組は必らず当っているのですから，違っている組をあなたがそのままそろえ，当っている方を相手に開けさせて相手が驚いている間に，あなたの手にとった方の一番下のトランプ（一番最初に表を見せて置いたトランプ）を一番上にして，「こちらも全部当っておりました。」とテーブルへ広げてみせます。

７．思うだけ

効　果　相手の心に思ったトランプがあなたの……

から出てきます。

方　法　相手の心の中に1枚のトランプを思ってもらいます。「私（術者）が1枚ずつトランプの名前をいいながら置いていきますから，あなたのトランプが出てきましたら，上からおさえて下さい」【図5】と説明して1，2度切り混ぜてから始めましょう。1組を左手に持ち，右手で1枚づつ見てから置いてゆきますが，（相手に表は見せません）親指で一番上のトランプをずらして【図6】2枚目のトランプの左上のサインを読みとり，いかにも1番上のトランプを見ていったように置いてゆくわけです。ですから相手がトランプをおさえたとき，【図5】実際には左手の一番上のがそのトランプなわけです。



【図5】

【図6】

★「そうしましたらあなたの手の下にあるトランプを全部，このようにポケットの中へ入れて下さい。」といってあなたも左手に残っているトランプを全部ポケットへ入れて見せますが，出すときに，ポケットの中に相手のトランプを置いてきてしまいます。「あなたのポケットには確かにあなたのトランプが入っていますね。ところでそのトランプはなんですか。」相手がその名前をいいましたら，あなたは相手のトランプにおま

じないでもかけながら，「それでは中のトランプをお出しになってください。」といってポケットの中からトランプを出させ，表向きに広げてもらいます。客の思ったトランプがなくなっているのを示しましたら，何気なくあなたはあたりを見まわして不思議そうな顔をします。そして胸のポケット，左右のポケットを調べてみて，「あっ，こんなところにありました。」とポケットから客のトランプを出して驚かしてください。

★印のところから，少し高度な方法を使った場合を説明しますから，出来る方はこちらでおやりください。

★「もっと強くおさえてください。」といって，あなたも左手のトランプを右手でおさえてみせ，そこで一番上のトランプをパームしてしまいます。それからは前記の方法と同様，表向きにして広げさせ，相手が自分のトランプを探している間に何気なく手をポケットに入れ，トランプを置いてきてしまうわけです。研究してやってみましょう。

8．水と油

効　果　本当によく切り混ぜたトランプが，赤と黒に分離してしまいます。

準　備　赤いトランプと黒いトランプを方向違いにしておきます。

方　法　準備したトランプを切り混ぜ，「このように切り混ぜれば，トランプはよく混ぢりますが，もっとよく混ぜるために，あなたにも手伝ってもらいましょう」といいながら，基本技法によって，方向違いの赤と黒トランプを引きぬいてわけ，右手の方にぬけた26枚

にのせてそろえます。

1組をテーブルに置き，1組をだいたい同じ枚数の3つの山に分けます。それには，初め⅔ぐらいもちあげてそれを下に残ったトランプの右どなりに置き，続けて上の半分ぐらいをとってその右どなりに置けばよいのです。

右端の山をとって相手に渡し，よく切り混ぜさせます。相手がよく混ぜたらそれをもとにもどし，つぎに左端の山を渡してよく切り混ぜさせ，そしてもとの位置にもどします。あなたはまん中の山をとり，自分でよく切り混ぜます。よく切り混ぜてから表を相手の方に向けて，「もちろんトランプはよく混ざっています。」といいます。そのトランプをそろえ，なにげなく，方向違いの赤と黒のトランプをぬいてわけ，右手の方にぬけた半分を上にのせてそろえます。

そのトランプを左端の山の上にのせ，さらにその上に右端の山をのせてそろえます。ここで，「水と油はいくら混ぜても比重の違いからすぐ分離してしまいます。赤いトランプと黒いトランプも比重が違うので，やはり分離してしまいます。」といってから，1組を表向けにして広げ，分離しているのを見せるのです。

9．魔法のまきかた

効　果　4枚のAを見せたのち，それらをバラバラに1組の中へ入れます。上から10枚のトランプをとり，その10枚で4回続けて“魔法のまきかた”を行なうと4枚のAが出てくるのです。

“魔法のまきかた”とは，いちばん上のカードを下へまわし，つぎをテーブルへ置き，つぎを下へまわし……と

交互にやっていて，最後に１枚のトランプを残すので
す。

準　備　あらかじめ１組の上の３枚を方向違いにしてお
きます。

方　法　方向違いになっている３枚の巾の広い方を手前
にして１組を手にもちます。そして，１組をヨコにひっ
くり返して表向きにし，広げていって４枚のＡをぬき出
しテーブルに置きます。

１組をヨコにひっくり返して裏向きにします。おのおの
のＡを裏向きにして，１組の中へばらばらに入れますが，
ひっくり返すときはタテにひっくり返します。（方向違
いにするためです。）そのようにばらばらに４枚のＡを
１組の中へ入れてしまいますが，けして上から３枚目ま
でには入れないでください。

「ばらばらに入れた４枚のＡを，魔法のまきかたで出し
てみせましょう。」などと説明しながら，あなたはなに
げなく基本技法によって方向違いになっているトランプ
を全部ぬきとって，それを１組のいちばん上にのせてし
まいます。ということは，４枚のＡと上の３枚がぬける
のですから，４枚のＡは４，５，６，７枚目にくること
になるわけです。

さて，１組の上から１枚ずつテーブルへ合計10枚まいて
ゆきます。残ったカードは使いませんのでわきに置いて
ください。その10枚をとりあげ，「これが魔法のまきか
たです。」といってから，１枚目をその組のいちばん下
へまわし，つぎのトランプをテーブルにまきます。つぎ
を下へまわし，つぎをテーブルへ……と続けてゆくと，
最後にＡが残りますので，それを表向けにして見せます
テーブルにまいた９枚のトランプをとり，まえとまった
く同様に魔法のまきかたを行なうと，やはりＡが残りま

す。
3回目は相手にやらせると面白いでしょう。ただし間違わないようによく注意しましょう。
さて，最後は「とにかく魔法のまきかたをすれば出てきます。最後は表向きでやってみましょう。」といってテーブル上の7枚をとってそれで魔法のまきかたを行ないます。やはり最後にAが残ります。
なお，魔法のまきかたは，かならず初めの1枚を下へまわしてスタートすることを間違えないようにしてください。

10．ライジングカード

効　果　客にトランプを引いて覚えてもらいましたら一組の中ほどへ返してもらいます。あなたは片方の手の平にハンカチーフをかけ，その上にトランプを乗せて持ちます。ところが，あなたの合図とともに1枚のトランプがせり上ってまいります。それがお客様のトランプです。
準　備　すけて見えないハンカチーフを1枚用意致します。又，トランプは一番上と一番下の2枚だけを，あらかじめ方向違いにしておきます。
方　法　トランプを裏向きに広げ1枚引いてもらいますが，1番上と下の2枚はタネのトランプですから，引かせないように注意してください。引いてもらいましたら，なにげなく一組をそろえて上半分をテーブルに置き，「覚えましたら，この上に返してください。」といって1番上に返してもらいます。この時は，方向違いに返させる必要はありません。
つぎに手元の下半分のトランプを客のトランプの上に乗

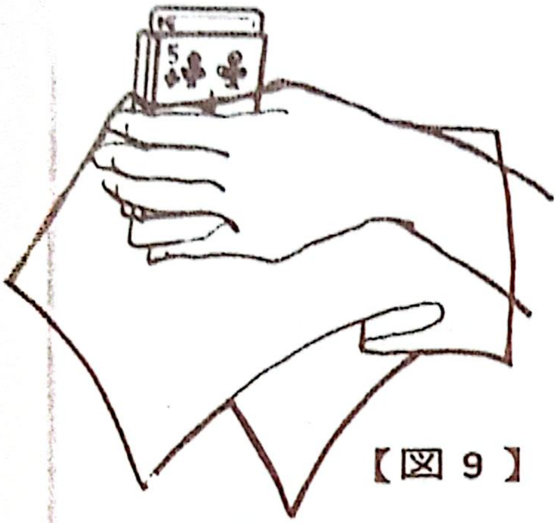
せて，「あなたのトランプは確かに中程へ入りました」と客をうながすことによって，客のトランプは方向逆になっているタネのトランプにちょうどはさまれてしまいます。

【図7】

【図8】

ここで，ハンカチーフを左手の上にかけ，その上に1組をそろえて【図7】のように幅の広い方を（出来るだけトランプの上の方を持ってください。）左手の親指と人差指で支えるようにします。それから【図8】のように左手の甲を客の方に向け，トランプが客から見えないようにして，下の方で幅の広くなっている2枚のタネトランプだけを右手で下へ3分の1程ずりおろします。客のトランプは1組の方へ残ります。この間の動作はハンカチーフのかげで客から見えないわけですが，出来るだけ時間をかけないように致します。

そこで，なにもなかったように，なにげなく[illegible]ンカチーフと左手[illegible]隠れていたトラ



【図９】

手で少しつまみ上げ，上半分程見えるように持ち直します，と同時に【図９】のように左手小指をずりさげてある２枚のトランプの下へかけます。これでもう相手を驚かすだけです。静かに小指で２枚のタネのトランプを上へおし上げていきます。

11．ギャンブラーの方法

効　果　ギャンブラーがポーカーでどのようにしてインチキをするか教えようというわけですが，おしまいには見ている客も同じようにだまされてしまいます。

準　備　ロイヤル・ストレート・フラッシュの手（例えば，スペードのA・Q・J・10の４枚）をあらかじめ方向違いにしておきます。キングは別に使いますから追って説明いたします。

方　法　これは他の手品とちょっと趣を異にします。ギャンブラーのインチキを物語形式で進めてゆきますから，よく反復練習をしてじゅうぶんに理解してから始めてください。

「西部劇でおなじみのギャンブラーがどんなインチキをするか，今から皆様にお教えします」「では，私(術者)を含めて５人でポーカーを始めたことにしましょう。まずよく切ってください。」といって切ってもらい，つぎに「ギャンブラーがキングのフォア・カードを自分に配

りたい時，彼はまず秘かに４枚のキングを１組のトランプの下にもっていきます。」そういいながらトランプの中からキングを４枚選び出してテーブルの上に置きます。それがすみしだい準備の際逆に入れておいた，ロイヤル・ストレート・フラッシュの４枚をお客にわからないように引きぬき一番上に重ねます。それから，出された４枚のキングを下にもっていきます。「そのようにしてから，彼は４人の相手に順番に配り始めます。」といって，１枚ずつ４枚だけ普通に（上から）配ります。「ところが自分のところだけは，秘かに下からキングを配りました。２まわり目に配る時も同じように自分の所だけはキングを配りました。」といって３まわり目も４まわり目も同じようにいいながらそのように配っていきます。「５まわり目はもうキングがありませんから，彼の所も普通に（上から）配りました。」そういって上から配ります。「こんなことをするのですから，他の連中がどんな手をもっていっても大金をまき上げられてしまうのです。といって，あなたの前のトランプをあけてキングのフォア・カードであることを示します。

「でもいつもこんなにうまくいくとは限りません。時にはこんな場合だってあるんですよ。」といってあなたの前の組（４枚のキングを含む）を残して，他の４つの組を手元にあるトランプの上に順番に乗せていきます。（そうすると，ロイヤル・ストレート・フラッシュになるトランプは上から５枚目，10枚目，15枚目，20枚目になります。）「同じように４枚のキングを一番下におきます」といって，あなたの前の５枚のトランプをスペードのキングが一番下になるようにそろえて下へ入れます。

「そうして彼はふたたび配り始めました。自分の所で下から配ろうとした時，連中は彼の手元をよく見ていま

た。ここでインチキをしたらバレてしまうので，今度はそのままインチキなしで配りました。」と4人に配ってからちょっとためらうようにして，自分の所も上から配ります。「2まわり目は，今度こそと思いましたが，やはり連中はじっと彼を見ていたので，普通に配りました。3，4回目もやっぱりだめでした。」と言葉通り上から配りますが，自分のところだけはそのつどためらうようにして配ります。こうして配っていくと，スペードのキングを残してロイヤル・ストレート・フラッシュの手が自分の組に出来ています。

「さて5まわり目に来た時，連中はもうインチキしても何の役に立たないだろうと思ったのか，もう手元を見ていませんでした。彼はそこで安心して下から（スペードのキングを）配りました」と，そのように配ります。

「しかしながら，彼はとうとうキングのフォカードを作れなかったのです。」と困ったような顔をします。そこで，残ったトランプをテーブルに置き，ちょっと間をとります。「でも彼は勝ったのです。なぜかって，ほらみてごらんなさい。」と，自分の所に配ってある5枚を開けて，ロイヤル・ストレート・フラッシュであることを示し，ここで客を驚かせます。

「彼はギャンブラーであると共に，マジッシャンでもあったようです」とつけ加えてください。

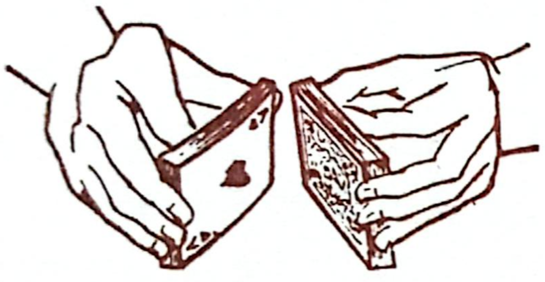
12. トライアンフ

効　果　トランプを半分に分けて，一方を裏返し，もう一方はそのままでリッフルシャッフルをいたしますと裏表ばらばらに切り混ってしまいます。ところが，その組

をテーブルに広げてみると，ちゃんと元通りにそろっていますが，先に客が覚えたトランプだけが裏返しになっています。

方　法　この手品はあなたがお話をしながら進めていく形式をとります。良く理解してから始めましょう。

適当に切り混ぜてから客に1枚トランプを引いて覚えてもらいます。それを基本技法により方向違いに返してもらいます。そうしましたら1組を客に渡し，「良く切り混ぜてください。」といって切ってもらいますが，客が，2，3度切ったところでこういいます。「先日これと同じ手品を友人に見せたのですが，私が良く切り混ぜてくださいといいましたら彼は意地悪くこんな風に切り混ぜたのです。といいながらリッフルシャッフル（基本技法④）をするわけですが，トランプを【図10】のように1組を下から分けてシャッフルします。そこで裏と表がめちゃくちゃに混ったことをしっかりと客に見せます。そうしてつぎのようにいいます。



【図10】

「いくら何でもこんなふうにされたのでは，私も一瞬とまどいました。しかし，ふと私は面白い方法を思い出しました。それはとても素晴らしい方法だったので，彼にその方法を知られたくありません。そこで，少しの間トランプを背後に持っていきました。」言葉通りあなたもトランプを後へまわします。そしてあなたは，両側の上下を両手の親指と中指でおさえてぬきとります。半分づつ方向違いにして切ったのですから，そのようにすればふたたび裏と表のトランプに分かれるわけです。しかし

客の覚えた1枚だけは、あらかじめ方向違いになっているわけですから、他のトランプと違い反対の組に入ってしまいます。いまぬき取って二ツになったトランプの一方を裏返し、もう一方の組と方向をそろえます。そこでふたたびトランプを前に出し、テーブルの上へ表向きにしておきます。

「彼はまだ意地悪そうにニヤニヤしておりました。しかしトランプを広げた時，彼の顔色は変りました。」とトランプをリボン状に広げて見せます。「そうです。トランプは元通りになっていたのです。」

裏向きの客のトランプが，隠れているようであれば適当にトランプを動かして探し出し「その上，その中で1枚だけ裏向きになっており，それが彼の覚えたトランプであるのを知った時」といってそのトランプを表向きに開けてみせます。「彼のキツネにつままれたような顔を見て私はとても良い気持でした。」

13．ストップカード

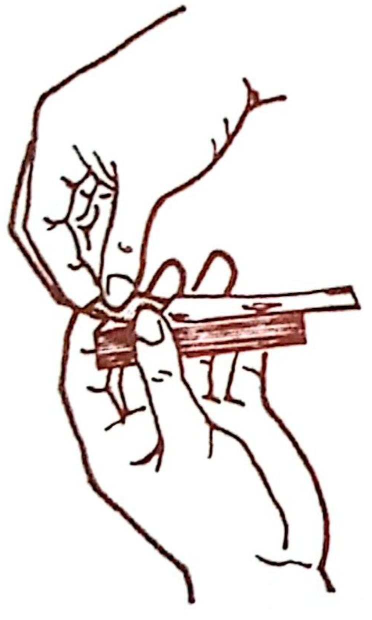
効　果　術者は1枚ずつトランプを表向きにしてゆきます。相手がストップをかけると，なんとそこから相手の覚えたカードが出てくるのです。

方　法　相手に1枚とらせて，返させるときに基本技法により方向違いになるようにします。相手に1組を切らせてから，自分でも切り混ぜ，そして相手のトランプをぬいていちばん上にもってきます。

1組のいちばん下のトランプをぬきとり，それを表向きにして1組のいちばん上にのせますが，タテにひっくり返すことによって，方向違いになるようにするのです。

そして，「これはあなたのカードではないですか。」

【図11】



【図12】

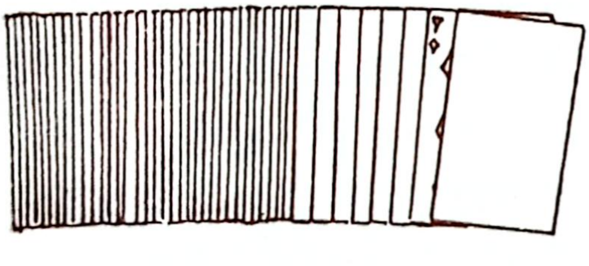
ときく，もちろん，客は「違う」というので，「では，このように1枚ずつ表向きにしてゆきますので，好きなところでストップをかけてください。」といって，つぎのようにします。1組の上端を左手の親指と中指，下端を右手の親指と中指でもって，右手を下へ引くと，【図11】のように，上の2枚のトランプ（表向きのトランプと相手の覚えたトランプ）をずらすことができます。だいたい2，3cmぐらいずらしてください。続けて，ずれている部分から1枚ぬきとって【図12】，それを表向きにして手前にずれている表向きのトランプの上にのせてください。同じようにつぎつぎとぬきとって表向きにして，ずれたトランプの上にのせてゆきます。そして相手に好きなところでストップをかけさせるのです。

相手がストップをかけたら，手前にずれているトランプを全部前におして，他のトランプといったんそろえます。それから，上からトランプを広げていって，表向きのト

ランプを全部とってテーブルに置きます。そして，左手の裏向きのトランプのいちばん上のトランプ（相手のトランプ）を指さして，「ここであなたはストップをかけたわけです。あなたのトランプはなんでしたか。」ときいてから，そのトランプを開けて当たっていることを見せるのです。

14．失敗は成功のもと

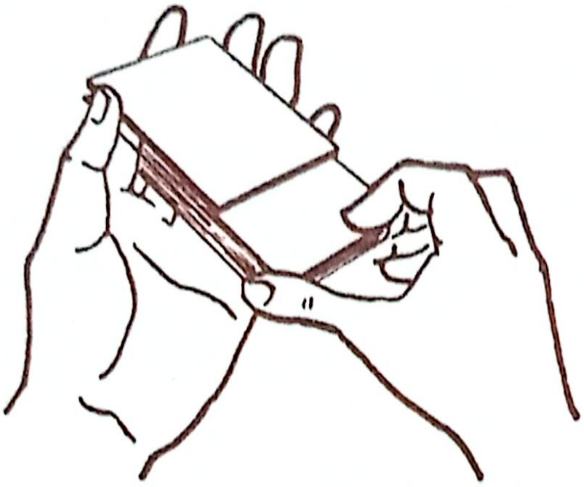
効　果　あなたは「魔法であなたの覚えたトランプをひっくり返して見せます。」と宣言してから，1組を広げます。たしかに1枚だけ表向きのトランプがあります。ところがそれは相手のトランプではないのです。「それではこのトランプが“7”ですから，7枚目を見てみましょう。」といって，7枚目を見ると，まさに相手のトランプなのです。



【図13】

準　備　1組の上の8枚が方向違いで，しかも2枚目には表向きに“7”のトランプ（マークはなんでもよい）を入れておきます。【図13】

方　法　上の方向違いのトランプの巾の広い方を手前にして，1組を広げて相手に1枚ぬかせます。準備した上の8枚からぬかれてはいけませんから，「まん中から1枚とってください。」というとよいでしょう。相手がそれを見ている間に手元のトランプを方向違いにし，また1組を広げてまん中へんに相手のトランプを返させます。



【図14】

ここでトランプを切り混ぜますが，つぎのようにやります。左手親指，中指で１組の上端，右手親指，中指で１組の下端をはさみもち，両手を上下に引くと，【図14】のように上の８枚と相手のトランプが左手の方へぬけます。

それを完全に引きぬいて，続けて右手のトランプをその上に切り続けてゆきます。そのとちゅうの状態を示しているのであって，そこで手をとめてはいけません。

そのようにすると，相手のトランプは１組のいちばん下にきて，下から８枚目に表向きの“７”がくることになります。

さて，ここで「あなたの覚えたトランプを魔法でひっくり返して見せます。」と宣言してから，１組をテーブルに広げます。表向きのトランプを指さして，「みごとこれがあなたのカードです。」というと，相手は「違う」と答えるでしょう。ここで失敗したと思わせるため，考え込むような素振りをします。ここがこの手品のキーポイントです。

それから思いついたように，「失敗は成功のもとといいます。ここに“７”のトランプがでてきましたから，これから７枚目のトランプを見てみましょう。」といって，その表向きのトランプの左どなりから数え始めて，左へ数えて７枚目のカードをぬき出します。まだ表向きにしてはいけません。ここで相手のトランプがなんであったかききましょう。

相手がそれをいってから，かっこうよくそのトランプを表向きにして見せるのです。

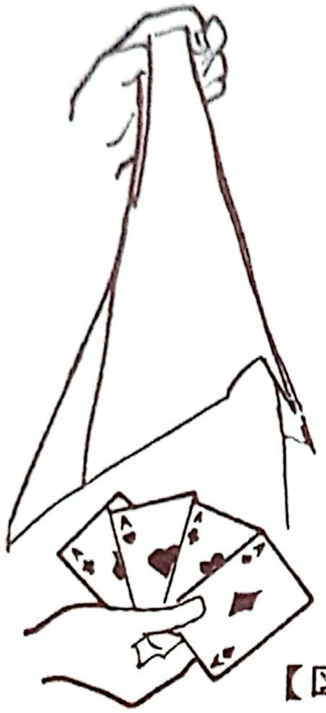
15．フォアエース

効　果　相手によく切り混ぜてもらったトランプに，ハンカチーフをかけてからトランプを出します。ふたたびハンカチーフの中へ手を入れますと，ファンに開らかれた4枚のエースが現らわれます。

準　備　ハンカチーフ1枚，トランプはあらかじめ4枚のエースだけを方向違いにしておきます。

方　法　準備の出来たトランプを相手に渡し，良く切ってから返してもらいます。あなたは幅の広い方を下にして，トランプがすぐぬけるように，ゆるめにそろえて持ちます。上側は4枚のエースが少し飛び出ているわけです。そこで，ハンカチーフをかぶせ，左手の親指と中指でトランプの両側を上からかるくおさえます。【図15】つぎに右手でハンカチーフの中から，静かにトランプを下へ引き出します。この際ハンカチーフの上からおさえている左手は，充分に飛び出ている4枚のエースの手ごたえを確かめ，これらをハンカチーフの中に残します。引き出した

【図15】

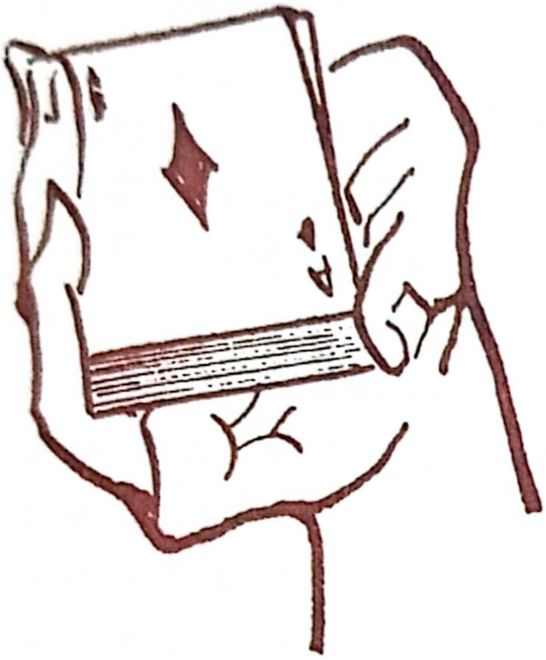

【図16】

方は，テーブルの上へ置いてちょっと間をとります。
それから左手のハンカチーフへ相手の注意を寄せるようにして，ふたたび右手をハンカチーフの中へ入れ，４枚のエースを【図16】のように開いてから，ハンカチーフを取りましょう。

16　裏と表

効　果　「トランプには裏と表がございます。」とあなたは１組のトランプを改めます。ところが，そのトランプをひとなでると，どちらも表になってしまいます。中を改めても全部表ばかりです。しかし，ふたたびあなたのおまじないによりこんどはすべて裏ばかりのトランプになってしまいます。また，トランプを良く切り混ぜますが,やはりあなたの意のままに表ばかりになったり，裏ばかりになってしまいます。

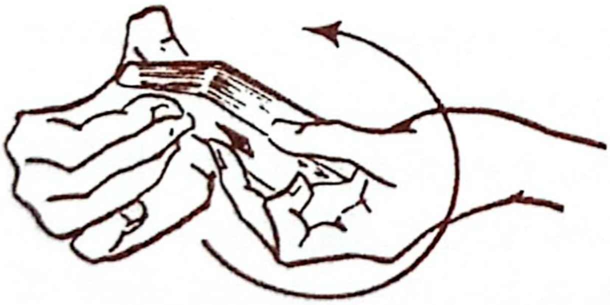
準　備　トランプを半分づつに分け，一方を裏返し方向違いにした状態でおのおのを交互に１枚づつ重ねてゆきます。そうしますと出来上りは上から表，裏，表，裏，そうして表で　終っております。そうしますと表向のトランプは方向が等しく，また裏向のトランプは方向が同じになっております。枚数には関係ありませんから，とにかく，そのようになるようにします。



【図17】

方　法　【図17】のように表向きに，また一番上のトランプ（例えばダイヤのA）の幅の広い方を上に（親指と中指のかかっている部分）なるように1組を持ちます。そこで人差し指を支えにして親指でトランプの左側の部分を上のトランプから下へとはじきますと，マジックトランプの性質から表ばかりが見えます。

つぎに，1組をそのまま（横）に裏返し，同じようにはじきますとこんどは裏ばかりがみえます。注意しなければならない点は，はじいて見せる際かならず良くそろえてから行いませんと，とちゅうで違ったトランプが現らわれ，この手品の面白さがなくなります。以上の操作はただ自然に改めたように見せるためのものですから，そのようにやってください。



【図18】

ふたたび【図17】のようにトランプを持ち直しましたら，こんどは右手で一番下のトラシプを1枚取り去りテーブルへ置きます。（このトランプはもう使いません。」

そうしましたら【図18】のように1組をたてにひっくり返します。トランプを1枚取っていますから，裏だったはずのところが表向きの

トランプに変ってしまったように見えます。例によって親指ではじくと裏のトランプはなくなり全部表ばかりになります。
マジックトランプの性質から【図18】の様にたてにひっくり返しますと親指ではじいても前と変らないのです。はじく際に10枚位づつ段落をつけ，右手に渡してゆき両面表であることをよく示してやります。

【図19】

つぎに【図19】のように右手の親指を1組の下へあてがい，他の指でトランプの上をおおいましたら，そのまま右手をトランプからはなします。その際に親指で一番下のカードを1枚引き出してきます。
ちょうど手のかげにかくれて，お客様には見えません。そのまま右手にそのトランプを持ってしまいますが，指の間から見えないように注意します。
つぎにふたたび1組を右手でおおいます。その時パームしてきたトランプを一番上へ乗せて，静かに右手をはなします。表向きだったはずのトランプが裏向きに変った事をじゅうぶんに示します。（上のトランプが変っただけで，そのまま，はじくと表ばかりになのですから）裏向きに変ったところでつぎに1組を横にひっくり返してから例によってはじいてみせます。すべて裏ばかりのトランプになってしまいます。また表の場合と同じように段落をつけて右手に渡し，両面裏であることを示してもよろしいでしょう。
さらに効果を上げようとする方には少し難しくなります

が，左手の親指ではじいた方をこんどは右手の親指と中指で基本技法のように持って，トランプを普通に切る時と同じ要領で切ってごらんなさい。多少右手に注意していればいいのです。左手ではじいた時裏であれば，このように持って切っても，やはり同じように裏ばかり現れ表であれば表が現れます。
最後は秘かに方向違いになっているところをぬきとり，裏表をそろえて「どうやらこの手品もうまくいったようです。やはりトランプは裏表があります。どうぞごらんください。」といってトランプを広げてみせるなり，渡すなりしまして終ります。

17. のぞいたカード

これは他のカード手品とは違ったアイディアを使っています。というのは，これはひとつの手品にもかかわらず，場合々々によって5通りの効果が生れるからです。客の見る効果はその内の1つですから，客が種を見破ろうとしても出来ないのです。しかしながらあなたは，最初からそうなるんだ，という素振りで，途中で考え込むことのないよう，以下の説明を場合々々によって整理して覚え，この素晴しい手品をあなたのものとしてください。
効　果　客とあなたがのぞいたカードが表を見ないでお互いの手で発見されるという手品です。
方　法　1組の中から覚えやすい6枚を出し，客にそれを裏向きにテーブルに目茶々々に置かせます。お互いに好きなカードをのぞいて覚えましょう。といってお互いにのぞきますが，あなたはのぞくだけで，それは覚えなくてもよいのです。ただ相手が何をのぞいたか，裏のサ

インを見て覚えておきます。さて客にカードを集めてもらい，混ぜた後，紙の袋にその6枚を入れます。（袋を使わぬときは客のポケットに入れてもよい。）
つぎにお互いに袋の中からカードを1枚づつ裏向きに出して行くのですが，その場合によって次の5通りの続け方があります。

① お互いに1枚づつ出してお互いの前にそれを置いた時に，客の方に先ほど客がのぞいたカードがある場合は「お互いに自由に袋の中から1枚のカードを選びました。ところであなたが先ほどのぞいたカードは何んですか。私のは〇〇の××です。と自分の出したカードの名をいい，お互いの出したカードを表向きにすれば，自分ののぞいたカードをお互いにぬき出したということになるのです。

② ①の逆に，1枚目をお互いに出したとき，あなたが客の先ほどのぞいたカードを出したならば，①と同じセリフ（ただし〇〇の××の所は客の出したカードの名をいう）をいった後，お互いに表を向ければ，客はあなたの，あなたはお客ののぞいたカードを出したことになるわけです。

③ 1枚目にどっちにも客ののぞいたカードがなければ，お互いに2枚目を出して，1枚目に出したカードの側にそれぞれ置きます。このとき，客が自分ののぞいたカードを出したなら，「お互いに自由に2枚づつカードを出しました。あなたののぞいたのは何んでしたか，私のは〇〇の××です。」と客が1枚目にぬいたカードの名を裏のサインを見ていい，「もしかしたらあなたか私のどちらかが2人のカードをぬき出しているかもしれませんよ。」といって，まずあなた側の2枚を表向きにして，つぎに客の2枚を表向きにすれば，そ

こにお互いのカードが現れるわけです。

④ ③とは逆に2枚目を出したときに客ののぞいたカードがあなたの方にくれば③と同じセリフ（ただし○○の××の所はあなたが1枚目に出してカードの名をいう）をいい，客の方の2枚目から表向きにすれば，あなたがお互いののぞいたカードを出したことになる。

⑤ お互いに2枚づつ出しても客ののぞいたカードが出なければ，まだそれは袋の中に残っているのですから。「お互いに自由にカードを取り出して2枚のカードを袋の中に残しました。ところであなたのカードは何んでしたか。私のは○○の××です」。と袋に残っている2枚の内，客ののぞいた方ではない方のカードの名（これは出した4枚を裏から見ればわかるはず）をいって，袋の中から2枚を客に出させ，それがお互いののぞいたカードであることがわかれば，まことに不思議な手品が行われたことになります。

さあ，⑤のようになることを祈って，この手品を実行に移してください。

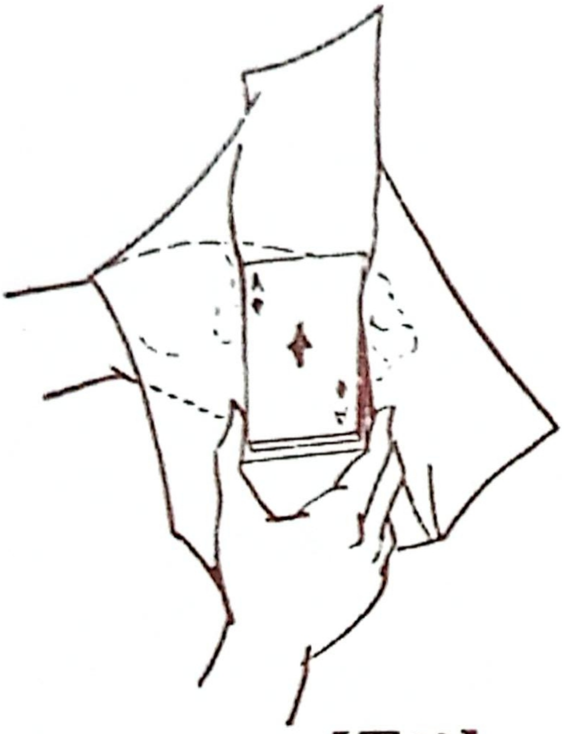
18．ナイフさし

効　果　1組のトランプを紙に包んで，外からナイフでつき刺すと，そこから客の選んだカードが出てきます。

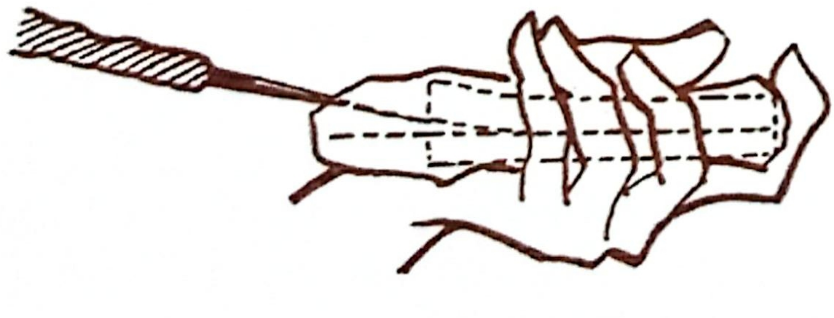
準　備　先の丸いナイフとすけてみえないやわらかい紙を用意しておいてください。

方　法　1枚選んでもらったカードを（基本技法3）により，方向違いに組の中に返してもらったら，「どうぞあなたの納得するまでお切り下さい。」といって，トランプを客に渡します。良く切らせた後受け取りましたら，

1枚横に飛び出ている筈のトランプが出来るだけ真中にくるように，1，2度切り混ぜ，用意してある紙に裏向きにして包みます。包む際に【図20】のように客から見えないように，飛び出ているカードを1cm程手前に引き出しておきます。なお，紙の包み方は引き出したカードが引込まないようにゆるく包みます。つぎにじゅうぶん間をとってから，ナイフを刺すわけですが，飛び出たカードの上側にナイフが入るようによく注意をして【図21】のように刺してください。あとはナイフを刺した状態のまま，飛び出たカードをそろえながら，包んでいる紙を破いて，相手のカードをいってもらい，それからナイフの下のカードを開けさせます。



【図20】



【図21】

サロン風な手品ですから，そのような雰囲気を造り出してください。

19. 16枚のカード

効　果　16枚のトランプの中からどれでも１枚覚えて切ってもらいます。あなたは，その16枚のトランプを上から１枚テーブルへ置き，つぎのを下へまわします。つぎも同様に上から１枚テーブルへ，つぎのを下にまわします。それを繰り返し続けてゆきますと，最後は１枚になってしまいます。これを開けるとどうでしょう！お客様のトランプなのです。

方　法　相手に１組のトランプの中から16枚だけ選び出してもらいます。方向がそろっていることを確かめましたら始めましょう。

効果に説明されている通り，１枚引いてもらいますが，基本技法により逆に返してもらうわけです。それから，相手に切ってもらいます。返してもらいましたら「あなたも同じように，更によく切ります。」と２，３度切りますが，その間に飛び出ている相手のトランプを１番下へいくようにもってゆきます。

それでもう安心です。何げなくつぎのように始めてください。上から１枚目をテーブルへ置き，２枚目を下へまわします。３枚目はテーブルへ，４枚目は下へまわします。つぎからも同様，このように続けてゆきます。そうしますとひとりでに相手のトランプが最後に残ります。数理的にそうなっているのですから間違いないように確実にやるようにしましょう。

この技法はトランプの出し方として，他の手品にも応用できますから良く覚えて利用してください。

20. 触感の一致

効　果　客とあなたは1組から何枚かづつ取りますが，その枚数が一致しているといった面白い手品です。

準　備　1組の上から数えて，40枚のトランプを方向違いにします。すなわち，40枚と41枚目の間に段が出来るわけです。

方　法　一組をテーブルに置き，客に上から3分の1ほどとってもらいます。あなたもとるわけですが，段のついているところから上のトランプを全部とります。これは上のトランプの巾の広い部分を親指と他の指で軽くはさんでもちあげれば，極めて自然にそこからトランプがとれます。

さて，これで客のトランプとあなたのトランプの合計は40枚ですが，客はお互いにトランプを自由に取ったと思っています。客とあなたは自分の取ったトランプを背後で数えます。数え終ったら，ふたたびトランプを前に出しますが，この時あなたは自分の枚数が22枚であれば4枚，23枚であれば6枚というふうに20をこえた数の2倍の枚数のトランプを背後（例えばイスの上とかバンドにはさむとか）に置いてきます。

こうすれば，今目の前にあるあなたのトランプと客のトランプの枚数は同じです。あとはお互いのトランプを交換して，声を出しながら同時に数えてゆき，両方のトランプの枚数が同じであることがわかったら，「どうやらあなたと私の触感が一致したらしいです。」といってこの手品を終ります。

1965年5月1日　　初版発行
1975年10月1日改訂11版発行

著　者　　加藤英夫
発行者　　山田　昭
発行所　株式会社 テレヨー
東京都中央区新富2－3－1